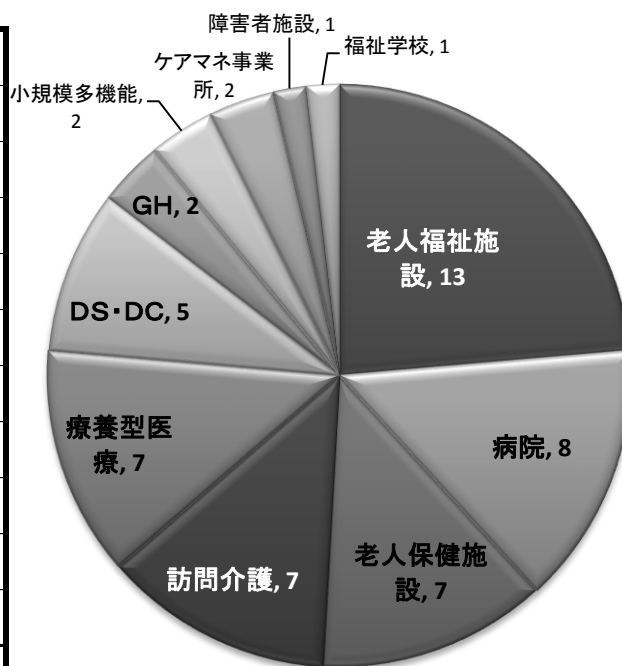


# 「介護過程の考え方 研修」 アンケート集計結果

(回答数57人、ただし項目によって無回答がありましたので、合計人数に差異があります。)

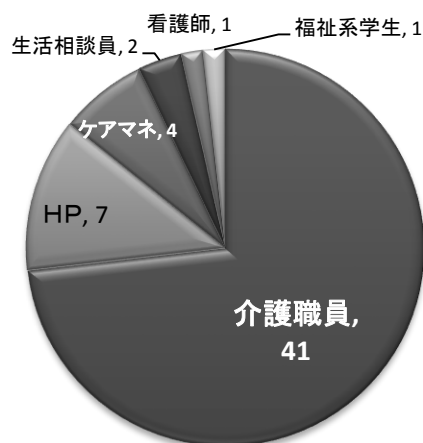
## ①どの事業所に属していますか？

1	介護老人福祉施設	13人
2	介護老人保健施設	7人
3	訪問介護事業所	7人
4	デイサービス・デイケア	5人
5	グループホーム	2人
6	介護療養型医療施設	7人
7	障害者支援施設	1人
8	病院	8人
9	小規模多機能型施設	2人
10	福祉系学校	1人
11	居宅介護支援事業所	2人
	計	55人



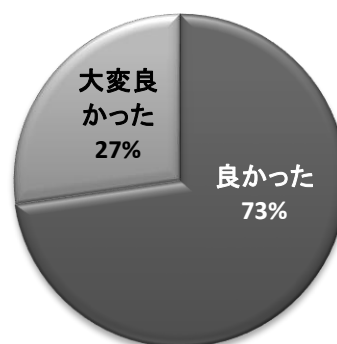
## ②職種を教えてください？

1	介護職員	41人
2	介護支援専門員	4人
3	生活相談員	2人
4	ホームヘルパー	7人
5	看護師	1人
6	福祉系学校の学生	1人
	計	56人



## ③本日の研修はいかがでしたか？

1	大変良かった	15人
2	良かった	40人
3	期待したほどではなかった。	0人
	計	55人



## 「介護過程の考え方 研修」 アンケート集計結果

《感想》 ※同じ内容で、ある程度集約しています。

●デイサービスでは、同じような計画ばかりになってしまうため参加しました。ICFを使ったアセスメントなど、今後、現場で活かしていきたいです。内容は難しいと思いましたが、良かったです。

●再度、介護過程の確認に活かしたいと思いますが、現実と理想はかなり違っていると思います。

●普段何気なく個別援助計画書を職場で観ていたので、改めて、自分で作成する難しさを実感しました。今日は、大変勉強になり、ありがとうございました。

●私が病院で「介護過程」をしたことがなかったため、もう少し時間があると、より理解ができたと思います。

●「介護過程」の重要性を知った。もう少し詳しく学びたい。

●文章化するのが難しい。まとめ切れなかった。頭の中が整理できていない。再度、受講したい。家で復習します。

●介護計画を立案する勉強ができて良かったです。今後も「利用者の想い」を第一に考えて支援していきたいです。

●グループワークで、色々な意見が出て、中には、自分の考えになかったような内容もあったので、私の視野が広がりました。ありがとうございました。

●「介護計画書」「アセスメント表」の記入の仕方がよく理解できました。ありがとうございました。

●介護過程の考え方について、少し学べたように思いますが、グループワークは上手いはず残念でした。グループ分けは、もっとスムーズに進行できるよう、知人同士や同じ視点同士でのグループ分けも「あり」かな・・・と思いました。

●基本的な内容は、再確認できましたが、今一つすっきりしない、尻切れトンボのように感じました。

## 「介護過程の考え方 研修」 アンケート集計結果

●パワーポイントがぼけて見えて、分かりづらかった。「3側面」が良いのか、ICFが良いのか、ぼんやりしていた。両方が混同していたように思える。

●計画の立て方、アセスメント方法など知らない事、新しい事など収穫が多かった。個別支援計画書を立案することもあるので、利用者さんの様々な情報等をしっかり把握した上で、取り組んで行きたいと思った。

●演習に関して、事例の回答(お手本)となるプリント等があれば、今後の参考として役立てたいと思いました。

●いつか、介護・看護・リハビリ・医師で、ICFを用いて事例検討をしたいです。4協会合同で研修も良いのでは？

●通常業務でしている筈のアセスメントも、情報の解釈・関連付け・統合化を気を付けて行いたいと考えました。

●少し理解しづらかった。いつもケアプランが確定してからの作成なので、同じ状態での内容を一番知っていた。グループワークも発言しづらい雰囲気の中でしたので、うまく進みませんでした。

●アセスメント表・介護計画書・実施評価表に、具体例を記入したものを最後にいただけると・助かります。

④今後受けてみたい研修内容、研修講師などがありましたら、ご記入ください。

- ①介護保険制度について
- ②モチベーション、認知症、嚥下、ボディメカ
- ③在宅で要介護状態から自立になられた方の事例発表があれば受けたいです。
- ④ストレスケア・記録について
- ⑤介護過程について、もう少し学びたい。鈴木俊文先生（静岡県立大）、徳重先生
- ⑥災害時における介護福祉士の役割
- ⑦魅力ある介護等福祉の仕事内容の啓蒙方法、特に若者層に向けて
- ⑧視覚教材の活用方法（何があるのか、いつ・誰に・どのように活用されるのか）

以上